

令和 8 年 1 月 30 日

北上市立学校適正配置基本計画策定検討委員会

委員長 田代 高章 様

更木小学校区適正配置検討地域協議会

会長 澤田 安弘

更木小学校区適正配置検討地域協議会の報告について（~~中間~~結果）

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、標記について、令和 8 年 1 月 29 日現在協議がまとまりましたので、次のとおり報告いたします。

記

- 1 進捗状況 ~~協議中~~協議終了
- 2 協議内容 別紙「更木小学校区適正配置検討地域協議会の協議結果について」
のとおり

事務局 更木地区振興協議会
担当 青木 葉子
電話 0197-66-2569

更木小学校区適正配置検討地域協議会の協議結果について

更木小学校区適正配置検討地域協議会では令和 7 年 3 月 10 日からこれまで 6 回の会議を開催し、更木小学校の今後のあり方について、検討を重ねてまいりました。

この度、更木小学校区適正配置検討地域協議会での意見を取りまとめましたので、次のとおり協議結果を提出します。

記

1 背景

- ・市教育委員会が策定する適正配置基本計画では、望ましい学校環境として、個人の資質・能力を育めるだけでなく、一定程度の集団の中で思考力や表現力、社会性を身に付けさせることが重要だとし、複式学級の解消やそこで生じるデメリットの最小化が求められている。
- ・更木小学校の児童数は現在 27 名である。令和 8 年度の入学者数は 0 名、その後も毎年 2 名程度にとどまり、児童数は令和 12 年度には 13 名まで減少する。
- ・上記の状況になった場合、運動会や行事のほか、体育・音楽などの集団授業の制限が強まる等、多様な人間関係から得る学びの機会の減少により、複式学級で生じる教育的デメリットが子ども達の発達へ影響することを懸念する。また、教職員数により、更なる教職員数の減となるため、教育の質の低下を危惧する。
- ・結論にあたっては、当事者の子どもたちや保護者、地域住民など多様な地域住民の意向を踏まえる必要があると考え、更木小学校に対する全住民対象アンケートを実施した。実施結果としては、64%が「他校との統合」を選択した。保護者に限定すると、およそ 69%が統合を選択した。また、更木小学校児童においては 59%から統合の方向の回答を得た。(別途添付資料のとおり)

2 協議会の考え方

現状維持を望む意見も承知しているが、教育的メリットを最大化できることに加え、当事者である児童や保護者の意向を尊重できることから、総合的に考えて他校との統合を進めることが最善と判断した。

ただし、当協議会にて統合の具体的な内容や手法について協議は行っていないため、

統合準備委員会等で統合校同士の関係者や地域住民らと協議の上決定いただきたい。

3 統合に関する要望事項

- (1) 通学時間等を考慮し、同じ中学校区である二子小学校との統合を第一に検討すること。検討にあたっては二子小学校の校舎老朽化を踏まえ、建て替えを含めて検討すること。
- (2) 二子小学校および北上北中学校を含めた、小中一貫校導入についても検討を行うこと。その際は校舎の老朽化を鑑み、校舎建て替えについても検討すること。
- (3) 関係者を招集し早期に協議を開始すること。統合内容については令和 8 年度中を目途に決定すること。
- (4) 教育環境を維持するため、統合について協議する期間においては特別加配等の配慮を行うこと。
- (5) 統合後の学校名、校歌、運動着等については両協議会で協議すること。特に校舎新設の場合には新たな校名等について協議が必要と考える。
- (6) 通学時間は 30 分を目安とし、スクールバスを積極的に導入すること。
- (7) 昭和橋は歩道がなく通学に危険を伴うため、スクールバス等の利用を前提とすること。
- (8) 子どもへの心身の影響を最小限にするため、事前交流（授業・イベント）を積極的に実施すること。
- (9) 統合後の P T A には統合校同士の保護者を役員とする等、統合校の保護者間のコミュニケーションが円滑に進むよう配慮すること。
- (10) 更木地区との地域学習やコミュニティスクールの取り組みは継続すること。
- (11) 学童保育は現利用者が継続できる体制を整備すること。
- (12) 統合後の学校施設の活用については、更木地区と協議し、決定していくこと。

4 提言

統合は避けられない現実であるが、子どもたちの教育環境を守り、地域の将来を担う子ども達のための前向きな選択と考える。

地域の文化やコミュニティを維持するため、統合後も更木地区の特色を活かした

地域活動を継続すると共に、当地域と市教育委員会及び学校との協働が必要と考えるため、授業や学校活動等による積極的な協力をお願いしたい。